

ネーミング

ネーミング会議

応募費用 5,500円

エントリーID

3019

エントリー日時

2021年10月13日 23時22分

ネーミング（商標）

ネーミング会議

フリガナ（呼称）

ネーミングカイギ

商標登録番号

登録第6353821号

商品・役務区分

第42類 / 第45類

発売及び発表日

2020-05-29

商品・サービス・団体の特徴・コンセプト

特徴

打ち合わせ中商標調査し放題というサービスです。弁理士が商標登録のコツを説明した後、複数のネーミング候補を打合せの場で次々と調査します。お客様の要望を伺いながら調査していくため、弁理士による調べ過ぎを防ぐと共にお客様は多数の調査結果を取得できます。

コンセプト

一般的な調査では、弁理士が詳細に調べレポートを作るため、時間も労力もかかる分コストが増えます。一方、特にネーミング選定段階であれば、詳細な検討やレポートを求めているお客様もいます。そのニーズに応え、費用を抑えて多数の調査を行うため、ネーミング会議を考案しました。

ネーミングの由来

サービスの内容を端的に表しつつも、そのままでは言えない特徴的な名前を目指しました。このため、まずは「ネーミング」を入れることにしました。そして、サービスのミソである「打ち合わせ中、調査し放題」に通ずる言葉として、短くて覚えやすい「会議」の語を組み合わせました。例えば「ネーミングミーティング」のように切れ目が視覚的に分かり難いことを避ける名前にしたかったのもあります。最終的には同業他社の使用状況も確認し、識別力は充分あると判断し「ネーミング会議」に決定しました。

アピールポイント

「ネーミング会議」のサービスは息子の名を付けるための姓名判断の相談サービスから思い付きました。沢山の候補をその場で判断してもらい、苗字に

合う画数を教えていただきながら修正案と一緒に考えていきました。このサービスの効率の良さを商標調査でも活かせるのではないかと思い、形にしていきました。

現在のところ、ブランディングの事業者やデザイナー、企業のマーケティングご担当の方からご依頼いただいております。

今後、「ネーミング会議」を他の調査力のある弁理士にもライセンスしていきます。この分かりやすいネーミングやルーキー賞獲得により、こういったサービス自体が普及していけば面白いと思います。

ネーミングを作った人の名前・チーム名など

brandesign（ブランデザイン特許事務所）代表弁理士岡村